

第6回 進路開拓セミナー【企業編】

就職へのヒント ボランティア経験を通じて得た強み

2017年10月18日(水) 18:30~20:30 (受付18:15)

今回のセミナー(企業編)では、民間企業に就職をした4名のOVが、帰国後やその後の就職活動について、会社の選び方や自己分析の方法、入社動機など体験談を中心に語ります。ボランティア経験がいまの仕事にどう生きているのか。経験者の強みをどう感じているのか。率直な意見も聞きたいと思います。

ぜひ、就職へのヒントを掴んで就職活動にお役立て下さい。

【講師・プロフィールのご紹介】

①18:35~ 行本 貴司 氏 (20-1 パプアニューギニア 理数科教師) 日産自動車株式会社

大学在学中に教員免許を取得し、2008年新卒にて青年海外協力隊に参加。パプアニューギニアの高校で物理と数学を教える。2010年に帰国、第二新卒として就職活動。2011年4月、株式会社富士通ゼネラルに入社。調達業務を担当する。2016年3月、日産自動車株式会社に転職。共同購買本部パワートレイン部品調達部に勤務する。

②18:55~ 白井 大介 氏 (24-1 ベトナム 行政サービス) 国土防災技術株式会社

大学卒業後、金融系SEとして都市銀行のシステム開発・ウェブ運用に従事。米国大学院に留学後24年度1次隊としてベトナム社会主義共和国計画投資省のシンクタンクにリサーチアシスタントとして配属。参加型開発案件の調査に携わる。帰国後、建設コンサルタントの国土防災技術株式会社に入社。現在、国際部にて内閣府防災・GIS・海外案件等に取り組む。

③19:15~ 白神 綾菜 氏 (22-1 ベナン共和国 村落開発普及員) 株式会社マザーハウス

村落開発普及員としてベナン共和国へ赴任。福祉センターで栄養失調予防のための啓発活動やNGOによる援助のサポートを行う。活動を通して、一方的な援助ではなく現地の人達が主体となるような在り方を探り、帰国後、途上国でバッグなどのモノ作りを行うマザーハウスへ入社。現在はマザーハウスの店舗にて店長を務め、販売やイベント企画を通して途上国の可能性を伝えている。

④19:35~ 村山 寛 氏 (26-2 カンボジア 体育) 株式会社ミライロ

大学卒業後、青年海外協力隊としてカンボジア王国に派遣。州教育青年スポーツ局に配属され、州内での体育授業の普及・定着のために従事するとともに、教師不足のため音楽の授業も受け持つことに。2年間の任期満了後帰国し、ユニバーサルデザインのコンサルティング会社である、(株)ミライロに入社。東京2020に向けての機運醸成、企業のCSR活動支援といった多岐にわたる業務を行っている。

■20:00~20:25 ディスカッションによる質疑応答

セミナー概要・お申し込み方法

【開催日】 10月18日(水) 18:30~20:30 (受付18:15)

【開催場所】 JICA札幌、帯広、東北、二本松、北陸、筑波、横浜、駒ヶ根、中部、関西、中国、四国、九州、沖縄、本部229

【申込方法】 ①氏名、②隊次、③派遣国、④参加希望拠点、⑤連絡先を明記のうえ以下のアドレスまでお申し込み下さい。
翌日(土日祝除く)には申込受領のメールを致しますので、受領メールが届かない場合は03-5226-9987迄、お手数ですがご連絡をお願い致します。

【申込締切日】 10月13日(金)



お問い合わせ・お申し込みは jvtpc-sinrosien5@jica.go.jp まで